

全校朝会「人権週間」12/7

今日は、大きな雪「おおゆき」と書いて、雪がたくさん降り始める頃「大雪(たいせつ)」という名前が付いています。冬らしく寒くなってきました。体調管理に気を付けてください。

さて、11月のふれあい月間には「ふじみをよくする運動」に取り組みました。みなさんが楽しく、居心地のよい学校生活を送るために、話し合いを深めました。とくに、相手の気持ちを考えて、しっかり行動していたように思います。

12月の今は、障害者週間と人権週間が始まっています。「ふじみをよくする運動」と同じように、相手のことを理解して、思いやって、偏見や差別がない関係を築くことが大切です。

そこで、今日は、「子供の人権」について考えます。

人権というと難しそうですが、自分を大切にするように、相手のことも大切にすることです。「“いじめ”は絶対に許さない」と、先生方が繰り返しお話をしていますね。悪口を言ったり、暴力をふるったり、無視をしたり、とても悲しいことです。

同じように、大人が子供の人権を傷付けることも許されません。今くばったプリントは、「先生や大人から、たたかれたり、傷つく言葉を言われたり、こわいことをされたりしたことがありますか」というアンケートです。富士見をより良くするためのものです。

低学年用は、先生に続けてほしいこと、やめてほしいことがあるかないか、「ある」場合は、どんなことかを書いてください。

高学年用は、少しでも叩かれたり、蹴られたりしたことがあったか、ちょっとでも傷つく言葉を言われたり、怖いことをされたりしたことがあったかを書いてください。

みなさんが書いたプリントは、校長先生が全部読みます。書いてくれたことについて、校長先生がお話を聞くこともありますので、よろしく願います。

また、そのプリントに書きづらい場合は、お家の人に相談したり、校長室に直接お話に来てくれてもいいですし、校長室前の「ふれあいポスト」を使ってもOKです。先生たちは、みなさんが安心して楽しく学校生活を送れることが一番大切だと考えています。